編集後記・Editorials

魚類学雑誌
45(2): 141

和文誌45巻2号をお届けします．本号は，総説1篇，本論文2篇，短報4篇とフルスタイルで，多くの論文を掲載することが出来ました．今年になって，和文誌への論文投稿数が順調に増える傾向にあることは大変好ましいことです．その反面，年2号刊行の制約の中で，投稿者にとっては掲載までに要する期間が平均で約1年と許容ギリギリの状態が生じています．

本年9月に開催されました編集委員会では，この問題の解決策として和文誌の年間号数を増やすことも話題になりました．しかし，予算や安定した投稿数の確保などの面で，現状では実施が困難であることから今後の検討課題として残されました．そのため，ここ数年間は各号のページ数を少し増やし，論文掲載スペースを出来るだけ多く確保する方策をとり，各号に6–8篇掲載できるように改善していく所存です．こうしたスペース確保との関係で，46巻以降では「投稿規定」および「原稿作成上の注意」は1号にのみ掲載することになります．投稿される方にとっては少し不便になりますが，ご了承下さいますようお願い致します．

なお，45巻の編集にあたり，下記の方々に原稿校閲でお世話になりました．ここに記してお礼申し上げます．

赤川　泉，藤田　清，後藤友明，波戸岡清峰，井口恵一朗，今村　央，岩田明久，木村清志，木下　泉，河野　博，南卓志，中坊徹次，西田清徳，西川泰夫，岡崎登志夫，沖山宗雄，小野里　坦，桜井泰憲，瀬能　宏，須田有輔，田中　彰，田中哲夫，手島和之，上野輝彌，海野徹也，魚谷逸夫，渡辺勝敏，柳沢康信

(AG)